

笹賀地区 紙上作品展示会

今年度の笹賀地区文化祭は、新型コロナウイルス感染症対策のため残念ながら中止となってしまいましたが、皆さまから力作(のお写真)を出品していただきました!!
笹賀公民館ホームページには作品詳細と併せて掲載していますので、ぜひご覧ください♪



笹賀の世帯数・人口

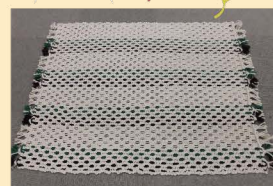
世帯数 4,569世帯

人口 10,817人

男 5,422人

女 5,395人

(令和2.11.1 現在)



作品の詳細については、
笹賀公民館ホームページをご覧ください♪

笹賀公民館



で検索してください!



左記のQRコードを
読み取るだけでも簡単に
アクセスできます♪



開催が危ぶまれた菅野中学校の須賀野祭が、無事9月28日に開催されました。

それまでにどんなことがあったのか、開催までの想いと、自分たちで作上げた須賀野祭で何を感じたのか、お話を聞きました。

◎本木善子 校長

「須賀野祭をやる！」という事を大前提で生徒たちに、このいろいろな制限のある中で



ういう工夫ができるか、と投げかけました。

合唱コンクールは11月に延期となり、一日の開催の中でどのようにやるか、午前中の意見発表や演奏の順番と時間、小運動会の内容等を考えました。

みんなが一番楽しみにしていた小運動会を外で行うために、雨天予備日を設けました。小運動会の種目は昨年と同じにできないので、障害物リレーの借り物競走では手をつながずにできるようにリングを使う等の工夫をしました。

例年、学級旗が製作され展示されるわけですが、登校時間も短く作ることができませんでした。そこで小運動会での意気込みを込めた生徒一人一人のメッセージを、クラスの黒板に貼り付ける事にしました。

当たり前前かが当たり前前でない今、今年しかできない今年ならではの須賀野祭を、生徒たち自身が考え、自分たちの手で作り上げることができた事を嬉しく思います。

◎生徒会長 菊池 佑

開催できて本当に良かったです。自分は、新学期がやとと始まったときは諦めていました。いろいろな行事が中止になり楽しめることが少ない今、その一つとして文化祭を作り上げることができて、とても嬉しいです。



◎意見文発表 草間うらら

まさか自分が発表?!という思いが強かったです。とても緊張して思うように声が出せませんでした。でも、こんな良い経験ができる須賀野祭ができて良かったです。



◎吹奏楽部部長 倉科 亜衣

終わった時、もうこのメンバーで演奏できないと思うと、とても寂しかったです。

一年生にもっといろいろ教えてあげたかった、練習時間が少なくて部長としてこれでよかったのか……などいろいろ思いましたが、みんなで演奏することができて本当に良かったです。



◎合唱部部長 宮下 瑠奈

毎年練習している時期に部活動ができず、文化祭もあつという間に終わり、その時「あーもう少しみんなと歌いたかったな」と思いました。部長として後輩に教えることは、少しはできたかな、と思います。

◎一般生徒から

・初めての文化祭、とても楽しかった。

・三年生最後の文化祭、みんなて団結して取り組むことができて、とても良かった。

HERO

～471人の記憶～

いろいろな行事が中止されている中で、生徒たち、そして先生方、保護者の皆さんが、強い想いで力を合わせて工夫し、実行したという事が、生徒たちの感想からしっかりと感じ取ることができました。

※本文タイトルは、今年の須賀野祭のテーマです。

スポーツ大会結果

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度の「笹賀地区親睦グラウンドゴルフ大会」は中止の判断となりました。

第63回市民体育大会・第37回市長杯争奪球技大会についても中止となっています。